

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.91号> 2018年 9月1日 発行

ごあいさつ

二学期が始まるなり、各学校から運動会に向けた練習と共に歓声が上がります。

今回 記念すべき第100回を迎えた全国高校野球選手権大会もまた、東北だけでなく全国のファンを湧かせました。

東京五輪の前哨戦となる ジャカルタ・アジア大会では日本選手の活躍が目覚ましく、早くも2020年が期待されます。

9月には当愛知で、知的発達障害者の自立や社会参加を目的としたスペシャルオリンピックスが開催され、内バトミントンとバレーボールが刈谷で行われる運びとなり、観覧者を募っています。

全ての人々が支え合い、共に生きる社会を目指して、今後も環境整備に尽力したいと思います。

さて近年多発する風水害・地震等の自然災害は地域を選ばず全国的になり、日頃の備えの重要性和家族間の話し合いや理解の大切さを感じます。

ところで私儀、先の8月臨時会にて議長を拝命し9月5日からの定例議会に臨む事となりました。

市民の皆さまに信頼される議会を理念とし尽力致しますので、ご指導宜しくお願い申し上げます。



刈谷市議会議員

【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地
(トヨタ車体労働組合内)

Tel 0566-36-3870

Fax 0566-36-6272

E-mail itou@bwcom.or.jp

HPアドレス <http://y1110.jimdo.com>



歳時記

9月 1日 (土) 防災の日・二百十日	何年に一度…と言うような本来稀有
8日 (土) 白露	であるはずの、言葉や数字が耳慣れて
9日 (日) 重陽の節句	しまった酷暑の夏もゆき、ようやく朝
17日 (月・祝) 敬老の日	夕初秋の風に癒される頃となりました。
23日 (日・祝) 秋分の日	様々な思い出を胸に普段の生活を取り
24日 (月) 十五夜	戻し、目標を追って参りましょう。

伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



大きなセントバーナードにじゃれつくハイジのように、背中からピョコンと大岩に跳び乗った感じの、松の枝ぶりが面白い…さて、ここはどこでしょう？



8/1発行の<No.90>の答えは、半城土町の刈谷知立クリーンセンターの北側を流れ、知立市とを分ける吹戸川でした。緑豊かな小川のせせらぎは清く昔ながらの自然が残されています。

“芸術の守人・イタリア編”への招待☆ (Chapter1)

舞台はトスカーナの荒野にひっそりと立つ中世の古城・モンテグフォー二城。1944年、西洋文明の至宝とも言うべき貴重な絵画約300点が発見されました。世界に名だたる画家によって描かれた名画は、ルネサンスの名品ばかりです。その殆どが中庭を囲む壁に、むき出しのまま無造作に立てかけられたり、床に置かれていました。発見時 足の踏み場もない程 荒れ果てた城の奥に進んで行った連合軍、ポッティチェリの“東方三博士の礼拝”に気付いた者は思わずその前に立ち尽くし、美術愛好家でもあった連合軍の将軍は、大いに堪能したと言います。戦時中は近隣の避難民600人が、この城や地下のワインセラーに身を隠し酷い湿気と闘いながら潜んでいましたが、誰一人として名画に気付きませんでした。城の所有者はイギリス人。イタリアを愛しその旅行中に車の故障で助けを求めた彼は、城に魅了され 即時城を買い付け、運転手の一族に管理人を託しました。その後、イタリア各地の美術館の美術品疎開チームから依頼が有り、世紀の傑作が続々と搬入され、最終日ウフィツィから大量に入った時には、身動きも取れない状況でした。それから一年半、戦闘はついに荒野の城にまで押し寄せます。

9月の行事予定

- 9月 4日 (火) 刈谷知立環境組合議会
- 5日 (水) ~27日(木) 9月定例議会
- 16日 (日) 元刈谷地区敬老会
- 25日 (火) 交通安全総決起大会
- 30日 (日) トヨタ車体労組定期大会

“まじめに
コツコツ、即行動”
頑張ります!!



8月のフットワーク

刈谷市 平成30年8月 臨時議会 報告

<会議日程>
8月10日(金)

8月の臨時議会は、議会三役および各種委員会委員の選任が主な議題
(役職任期は一年、毎年8月に改選が行なわれています)

★新しい議会三役

役職	議員名(会派名)
議長	伊藤 幸弘(市民クラブ)
副議長	黒川 智明(市民クラブ)
監査委員	松永 寿(公明クラブ)

★その他の各種所属委員会

土地開発公社理事・保護司推薦会・民生委員推薦会・国民健康保険運営協議会・都市計画審議会・刈谷知立環境組合議会議員

★私が所属する常任委員会

各種常任委員会	改選後	改選前
企画総務委員会		
福祉産業委員会		○
建設委員会		
市民文教委員会	○	
議会運営委員会		
議会広報委員会		○

この度、議長に就任しました。市民の皆様から更に信頼させる議会となるよう、牽引役としての役割を果たし、今後も安心・快適なまちづくりを目指して参ります。

平成30年度 刈谷市行政評価委員会(外部評価)が開催されました。

行政施策・事業の内部評価の客観性を高めるため、外部有識者に意見を求め行政運営の改善に繋げることを目的に実施。(外部評価委員は、学識経験者・企業代表者など8名)
7月27日(金)以下の事業施策について、評価委員に執行状況を説明を行った。

【第1部】学校教育に関する事務管理の執行状況

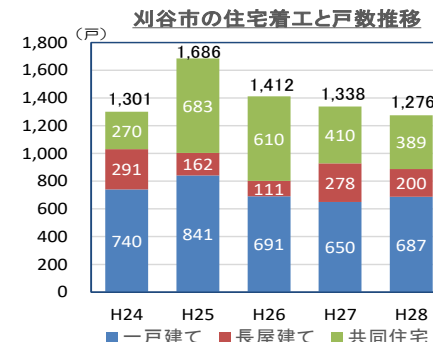
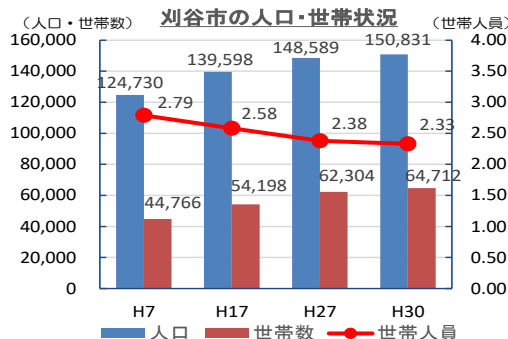
事業名	成果・現状分析	今後の方向性
小学校英語指導補助事業	子どもたちが授業以外でも英会話を楽しむ姿が増えたり、外国の方との会話経験は自信につながっている。	～教員の指導力向上～ 子どもがどんな力を持っていて、どんなところが伸びようとしているのかを子どもを見つめ直す。
外部専門機関と連携した英語指導力向上事業	子どもたちが共に学び合い、理解を深めていく授業づくりに取り組み基本方針の定着を図った。	
現職教育推進事業	子どもたちが共に学び合い、理解を深めていく授業づくりに取り組み基本方針の定着を図った。	～学習の機会の確保～ 子どもが主体的に関われるように、より適切なプロセスを見直す。
創意ある学校づくり事業	地域人材を生かした本物体験、伝統文化などを生かした学習を通して、心豊かな児童生徒の育成を図った。	

【第2部】まち・ひと・しごと創生総合戦略における、しごと・雇用創出事業の執行状況

事業名	成果・現状分析	今後の方向性
小規模企業者設備投資促進補助事業	中小企業コンシェルジュ等による企業訪問によって商業・サービス業者のニーズに即した様々な支援を商工会議所と商店街と連携して行い、活性化を図っている。	刈谷市中小企業振興会議において、施策の評価および事業者のニーズに即した施策を実施する。
中小企業新開発マネジメント事業	刈谷市中小企業振興基本条例に基づき、商業の振興施策を実施する。	刈谷市中小企業振興基本条例に基づき、商業の振興施策を実施する。

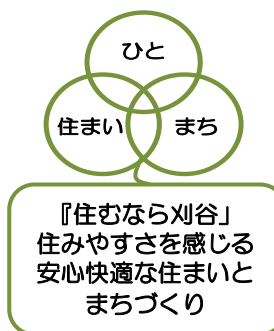
「刈谷市住生活基本計画」の概要を紹介します。

《計画機関》
2018年度～2027年度



《基本方針》

3つの視点



	指標	目標値	
		現状値	目標値
目標1	子育て世帯の誘導居住面積水準以上の割合	49%	55%
	子どもを生み・育てやすいと思う市民の割合	79.1%	80%
目標2	高齢者向け住宅の戸数割合	2.3%	4%
	高齢者の居住する住宅の一定のバリアフリー化率	46%	75%
目標3	市営住宅(特定公共賃貸住宅を含む)の供給戸数	1,180戸	1,208戸
	新築住宅における長期優良住宅認定戸数の割合	27.3%	30%
目標4	市街地再開発事業等の整備完了地区数	6地区	9地区
	賃貸・売却用等以外の「その他空き家」数	1,680戸	2,100戸
目標5	耐震性を有する住宅戸数の割合	86%	95%
	電線類地中化整備延長	3.56km	5.3km
目標6	住みやすさを実感している市民の割合	82.4%	84%
	住み続けたいと思っている市民の割合	87.1%	89%